

3年国語科 評価規準

教科		単元・学習内容	評価の観点	評価基準(B基準)	評価方法・評価材料
国語	一学期	1 豊かに想像する ・詩 ・小説 ・グループディスカッション ・漢字	知識・技能	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 ・慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。	・ペーパーテスト(定期テスト・実力テスト)中の知識分野の問題。 ・授業中の発言や提出物の記述内容。
		2 わかりやすく伝える ・評論 ・作文 ・四字熟語 ・漢字	思考・判断・表現	・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。 ・「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。 ・「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・「話すこと・聞くこと」において、進行的な仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 ・「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。 ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 ・「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	・ペーパーテスト(定期テスト・実力テストなど)中の実力分野の問題。 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や創作、表現等の多様な活動。 ・スピーチや発表などのパフォーマンス課題の結果。
		3 もの見る・感性を養う ・俳句 ・批評文 ・和語・漢語・外来語 ・語感 ・漢字	主体的に学習に取り組む態度	・進んで文章に表れているものの見方や考え方を捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 ・進んで物語の展開の仕方などを捉え、学習課題にそって批評しようとしている。 ・進んで理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ・積極的に進行的な仕方を工夫しながら、学習の見通しをもって議論や討論をしようとしている。 ・進んで常用漢字を読み、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ・進んで文章の構成や表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えをまとめようとしている。 ・粘り強く文章全体を整え、学習の見通しをもって自分の考えを書くようとしている。 ・進んで四字熟語について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ・進んで文章の構成や表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。 ・粘り強く自分の文章のよい点や改善点を見だし、学習の見通しをもって批評しようとしている。 ・進んで考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって討論しようとしている。 ・進んで人間、社会、自然などについて自分の意見を持ち、学習したことを生かして実生活への生かし方を考えている。	・課題の提出状況とその記述内容。 ・授業中の発言、取り組み姿勢。 ・グループワークでの発言、取り組み姿勢。
	二学期	4 論理的に捉える ・論説 ・慣用句・ことわざ・故事成語 ・パブリックスピーキング ・漢字	知識・技能	・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 ・歴史的背景などに注意して古典を読むことをとおして、その世界に親しんでいる。 ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。 ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けられることをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使う。 ・話や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。	・ペーパーテスト(定期テスト・実力テスト)中の知識分野の問題。 ・授業中の発言や提出物の記述内容。
		5 古典に学ぶ ・和歌 ・古文 ・漢文 ・漢字	思考・判断・表現	・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を遣ふなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 ・「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決めている。 ・「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 ・「話すこと・聞くこと」において、進行的な仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 ・「書くこと」において、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 ・「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。	・ペーパーテスト(定期テスト・実力テストなど)中の実力分野の問題。 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や創作、表現等の多様な活動。 ・スピーチや発表などのパフォーマンス課題の結果。
		6 情報を位置づける ・論説 ・文法 ・漢字		・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を遣ふなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 ・「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、物語の展開の仕方などを捉えている。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決めている。 ・「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 ・「話すこと・聞くこと」において、進行的な仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 ・「書くこと」において、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 ・「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。	・課題の提出状況とその記述内容。 ・授業中の発言、取り組み姿勢。 ・グループワークでの発言、取り組み姿勢。
	三学期	7 読みを深め合う ・詩 ・小説 ・漢字	主体的に学習に取り組む態度	・進んで文章を批判的に読み、学習課題にそって考えをまとめている。 ・進んで慣用句などについて理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ・積極的に場の状況に応じて表現を工夫し、学習の見通しをもって話そうとしている。 ・進んで常用漢字を読み、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ・進んで表現の仕方について評価し、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 ・進んでものの見方や考え方について考え、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。 ・進んで時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ・進んで人間や社会などについて自分の意見を持ち、学習課題にそって文章にまとめようとしている。 ・粘り強く集めた材料の客観性や信頼性を確認し、学習の見通しをもって自分の考えを書くようとしている。 ・積極的に情報と情報との関係に注意して内容を解釈し、学習の見通しをもって話し合い、考えをまとめようとしている。 ・進んで話や文章の種類とその特徴について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ・進んで単語の類別について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ・積極的に話の構成を工夫し、学習の見通しをもって提案しようとしている。	・課題の提出状況とその記述内容。 ・授業中の発言、取り組み姿勢。 ・グループワークでの発言、取り組み姿勢。
		8 視野を広げる ・論説 ・小説 ・漢字 ・歌の言葉	知識・技能	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 ・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	・ペーパーテスト(定期テスト・実力テスト)中の知識分野の問題。 ・授業中の発言や提出物の記述内容。
		思考・判断・表現	思考・判断・表現	・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 ・「話すこと・聞くこと」において、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・「話すこと・聞くこと」において、進行的な仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 ・「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。	・ペーパーテスト(定期テスト・実力テストなど)中の実力分野の問題。 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や創作、表現等の多様な活動。 ・スピーチや発表などのパフォーマンス課題の結果。
			主体的に学習に取り組む態度	・進んで考えを広げたり深めたりし、学習課題にそって考えたことを文章にまとめようとしている。 ・進んで人間や社会などについて考え、学習課題にそって批評しようとしている。 ・進んで常用漢字を読み、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ・積極的に伝え合う内容を検討し、粘り強く表現の仕方を考え、学習の見通しをもって名言集を作ろうとしている。	・課題の提出状況とその記述内容。 ・授業中の発言、取り組み姿勢。 ・グループワークでの発言、取り組み姿勢。

3年社会科 歴史 公民 評価規準

単元・学習内容		評価の観点	評価基準(目標基準)	評価方法・評価材料
一学期	◎歴史 ・日清戦争と日露戦争の近代産業 ・二度の世界大戦と日本 ・第一次世界大戦と日本 ・大正デモクラシーの時代 ・世界恐慌と日本の中国侵略 ・第二次世界大戦と日本 現代の日本と私たち ・戦後日本の出発 ・冷戦と日本の発展 ・新たな時代の日本と世界	知識・技能	○自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などを基に、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。 ○我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解している。 ○第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協定の動き、我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に、第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。 ○経済的世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、欧米諸国の動き、戦時下の国民の生活などを基に、軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体に惨憺を及ぼしたことを理解している。 ○冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解している。 ○高度経済成長、国際社会との関わり、冷戦の終結などを基に、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解している。	・定期テストなどによる事実的な知識の習得を問う問題と、知識の概念的な理解を問う問題、実際に知識や技能を用いる学習場面。
	思考・判断・表現	○近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動きについて、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○工業化の進展と政治や社会の変化、明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、近代化がもたらした文化への影響などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動き、明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりと国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○近代(前半)の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、第一次世界大戦前後の国際情勢と大衆の出現、第二次世界大戦と人類への惨憺について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○近代(後半)の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○諸改革の展開と国際社会の変化、政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本の民主化と冷戦下の国際社会、日本の経済の発展とグローバル化する世界について、現代の社会の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○現代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 ○これまでの学習を踏まえ、歴史と私たちとのつながり、現在と未来の日本や世界の在り方について、課題意識をもって多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	・定期テストなどによる論述やレポートの作成、発表、作品の制作や表現等の多様な活動。	
	主体的に学習に取り組む態度	○近世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ○近代(前半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。○現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	・レポートや振り返りなどにおける記述内容 ・授業中の発言内容等	
	◎公民	知識・技能	・収集した資料の中から、少子高齢化、情報化、グローバル化などの学習に役立つ情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。 ・現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などがみられることを理解し、その知識を身につけている。 ・現代社会における文化の意義や影響、我が国の伝統と文化に関する資料をさまざまな情報手段を活用して収集し、収集した資料の中から、文化についての学習に役立つ情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。 ・文化について初めて耳にする生活の事実や考え、もの、見方や考え方、判断、価値観などが文化によって影響を受けていること、文化が現代社会を規定する大きな要因の一つであることを理解し、その知識を身につけている。 ・社会生活における物事の決定の仕方、きまりの意義に関するさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択し読み取ったり、図表などにまとめている。 ・社会生活における物事の決定の仕方、きまりの意義と、現代社会をとらえる見方や考え方の基礎としての対立と合意、効率と公正などについて理解し、その知識を身につけている。 ・人間の尊重と、法の意義及び法にもとづく政治の大切さに関する資料をさまざまな情報手段を活用して収集し、収集した資料の中から、学習に役立つ情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。 ・すべての人間に保障されるべき基本的人権を中心として、人間の尊重の考え方とこの考え方は法によって保証されていること、法にもとづく政治が民主政治の原理となっていること、基本的人権の理念は、人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果であり価値あるものであることを理解し、その知識を身につけている。 ・日本国憲法をはじめとした法に関する資料をさまざまな情報手段を活用して収集し、収集した資料の中から、学習に役立つ情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。 ・我が国では日本国憲法が最高法規であり、日本国憲法にもとづく政治によって、国民の自由と権利が守られていること、基本的人権の理念は、現代の社会生活における人間の生き方の指針となると考えられること、国民主権とは、国の政治を最終的に決定する権限が国民にあること、代表民主制においては、その権力が国民の代表者によって行使され、平和と正義の両方の公正と正義を保持しようとする意、国際紛争解決の手段としての戦争を放棄し、陸海空軍その他の戦力を保持しないことを決意したこと、天皇及び日本国民統合の象徴であること及び天皇の行う国事行為の特色について理解し、その知識を身につけている。 ・国の政治のしくみに関する資料をさまざまな情報手段を活用して収集し、収集した資料の中から、国の政治のしくみについての学習に役立つ情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。 ・国会は、主権者である国民の代表者が集まることによる立法機関であり、国の唯一の立法機関であること、内閣については、我が国が議院内閣制を採用していること、政党は、同じ政治上的主義・主張をもつ者により組織され、政策を示し多数の合意を得て政権を獲得しようとする団体であり、議会制民主主義の運営上欠くことのできないものであること、多数決が民主的な議決方法として用いられるには十分な採得と討議が必要であり、そのため言論の自由が保障されなければならないこと、多数決が公正に運用されるためには、反対意見や少数意見が十分に尊重される必要があること、法にもとづく公正な裁判によって国民の権利が守られ、社会の秩序が維持されていること、司法権の独立と法による裁判が憲法で保障されていることを理解し、その知識を身につけている。 ・地方公共団体の政治のしくみに関する資料をさまざまな情報手段を活用して収集し、収集した資料の中から、自らが自らを治めるという民主政治の基本的な考え方と、その考え方ももとづく地方公共団体の政治のしくみについての学習に役立つ情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。 ・地方自治は、住民参加による住民自治が基本であること、地方公共団体の政治は、首長と議会の二つの機関を中心に行われていることを理解し、その知識を身につけている。 ・収集した資料の中から、経済活動の意義についての学習に役立つ情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。 ・経済活動の意義が人間の生活の維持・向上にあり、経済は生活のための手段にほかならないこと、市場経済においては、価格には人間的・物的資源を効率よく配分する働きがあることを理解し、その知識を身につけている。 ・個人の消費生活に関する資料をさまざまな情報手段を活用して収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。 ・国や地方公共団体は消費者の権利の尊重及びその自立の支援のために消費者政策を推進する役割を担っていることを理解し、その知識を身につけている。 ・企業の生産活動、金融などに関する資料をさまざまな情報手段を活用して収集し、収集した資料の中から、現代の生産や金融などについての学習に役立つ情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。 ・市場経済においては、企業は最終生産者として、何をどれだけ生産するかを選択していること、人々が求める財やサービスを生じ出す生産が、企業を中心に行われていること、金融には、家計の貯蓄などを企業の生産活動や人々の生活の資金などとして円滑に循環させる働きがあること、企業は、市場において生産活動以外に社会に貢献していることを理解し、その知識を身につけている。 ・国や地方公共団体の経済活動に関するさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。 ・社会資本の整備、公害の防止と環境の保全、社会保障の充実、消費者の保護、租税の意義と役割及び国民の納税の義務について理解し、その知識を身につけている。	・定期テストなどによる事実的な知識の習得を問う問題と、知識の概念的な理解を問う問題、実際に知識や技能を用いる学習場面。
社会科	政治 日本国憲法 (民主主義、人権保障、日本国憲法の成立・特徴、自由権、平等権、差別、社会権、参政権、新しい人権、三権分立) 民主政治 (世論、政党、選挙制度、国会、内閣、裁判、地方自治、地方公共団体、司法財政) 経済 市場経済 (貨幣、市場価格、家計、消費生活、企業とその活動、金融、勤労、労働環境、企業の社会的責任、景気、財政政策) 財政 (国の支出と収入、社会資本、社会保障)	思考・判断・表現	・少子高齢化、情報化、グローバル化などが政治、経済、国際関係に影響を与えていることについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・我が国の伝統と文化の意義や、それらが現代社会に与えている影響などについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・社会生活における物事の決定の仕方、きまりの意義について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・基本的人権の尊重を中心とした人間の尊重についての考え方と、日本国憲法をはじめとした法との関連から課題を見だし、対立と合意、効率と公正などの視点から多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・日本国憲法にもとづく政治により、国民の自由と権利が守られ民主政治が行われるということについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・国民の代表者によって構成される議会で国民の意思を決定する議会制民主主義が我が国の政治の原則となっていること、選挙は、主権をもつ国民の意思を政治に反映させるための主要な方法であって、議会制民主主義を支えるものであることをふまえ、良識ある主権者として主体的に政治に参加することの意義について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・民主的な政治と政治参加にかかわる課題を見だし、対立と合意、効率と公正などの視点から多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・経済活動の意義について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・消費者の経済活動の意義について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・社会における企業の役割と責任、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について、企業の経済活動にかかわるさまざまな事象から課題を見だし、対立と合意、効率と公正などの視点から多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・国や地方公共団体が果たしている役割や財政の役割について、国や地方公共団体の経済活動にかかわるさまざまな事象から課題を見だし、対立と合意、効率と公正などの視点から多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	・定期テストなどによる論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動。
	主体的に学習に取り組む態度	・少子高齢化、情報化、グローバル化などの現代社会の特色に対する関心が高まっている。 ・我が国の伝統と文化が自然や社会とのかわりの中でどのように受け継がれてきたのかについて意欲的に追究している。 ・社会生活における物事の決定の仕方、きまりの意義に対する関心を高め、それらを意欲的に追究している。 ・人間の尊重と、法の意義及び法にもとづく政治の大切さについて意欲的に追究し、人間の尊重についての考え方から、民主的な社会生活について考えようとしている。 ・基本的人権を中心とした人間の尊重についての考え方と、日本国憲法をはじめとした法に対する関心が高まっている。 ・国における現実の政治に対する関心を高め、将来国政に参加する公民として、民主的な政治と政治参加の方法について考えようとしている。 ・地方公共団体の政治に対する関心を高め、自らが自らを治めるという民主政治の基本的な考え方と、その考え方ももとづく国や地方公共団体の政治のしくみについて意欲的に追究している。 ・経済活動の意義について関心が高まっている。 ・個人の消費生活などに対する関心が高まっている。今日の経済活動に関する諸問題に着目し、個人の経済活動について考えようとしている。 ・企業の生産活動、金融などに対する関心を高め、今日の経済活動に関する諸問題に着目し、企業の経済活動、金融について考えようとしている。 ・国や地方公共団体の経済活動に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、経済活動について考えようとしている。	・レポートや振り返りなどにおける記述内容 ・授業中の発言内容等	
	◎国際社会	知識・技能	・国際社会の活動に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、世界平和の実現と人類の福祉の増大について考えようとしている。 ・国際社会の活動に関するさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。 ・国家間の相互の主権の尊重と協力、各国国民の相互理解と協力及び国際機構などによる国際協定の重要性について認識し、日本国憲法の平和主義について理解を深めるとともに、国際社会における課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることについて理解し、その知識を身につけている。 ・地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題についての学習に役立つさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。 ・地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題に対しては、経済的、技術的な協力などが大切であることについて理解し、その知識を身につけている。 ・持続可能な社会を形成するために解決すべき課題に関するさまざまな資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。 ・持続可能な社会を形成するために解決すべき課題及びその課題を探究するための方法について理解し、その知識を身につけている。	・定期テストなどによる事実的な知識の習得を問う問題と、知識の概念的な理解を問う問題、実際に知識や技能を用いる学習場面。
	思考・判断・表現	・国際社会及び我が国の果たす役割について、国際社会の活動にかかわるさまざまな事象から課題を見だし、対立と合意、効率と公正などの視点から多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題について、対立と合意、効率と公正などの視点から多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・持続可能な社会を形成するために解決すべき課題を見だし、対立と合意、効率と公正などの視点から多面的・多角的に考察し、判断して、その過程や結果を適切に表現している。	・定期テストなどによる論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動。	
主体的に学習に取り組む態度	・国際社会の活動に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、世界平和の実現と人類の福祉の増大について考えようとしている。 ・地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題に関心を高め、意欲的に追究している。 ・持続可能な社会に対する関心を高め、それを形成するために解決すべき課題を意欲的に探究し、自分の考えをまともようとしている。	・レポートや振り返りなどにおける記述内容 ・授業中の発言内容等		

3年数学科 評価規準

教科		単元・学習内容	評価の観点	評価基準(B基準)	評価方法・評価材料
数 学	一学期	1章 式の展開と因数分解 2章 平方根 3章 二次方程式	知識・技能	・展開の意味、因数及び因数分解の意味を理解している。 ・多項式と単項式の乗除、多項式どうしの乗法、乗法公式を用いて式の展開、因数分解をすることができる。 ・数の平方根の必要性和意味、有理数と無理数の意味を理解している。 ・ $\sqrt{\quad}$ の中を簡単な数にしたり、分母を有理化したり、根号を含む式の四則計算をすることができる。 ・近似値や誤差、有効数字の意味を理解している。 ・既に学習した方程式に関連づけて、二次方程式の必要性和意味、その解の意味を理解している。 ・平方根の意味に基づいて二次方程式を解くことや、解の公式や因数分解を用いて二次方程式を解くことができる。	・章末テスト ・定期テスト ・実力テスト ・振り返りシート など
			思考・判断・表現	・数や図形の性質などが成り立つことを、数量及び数量の関係を捉え、文字式で説明することができる。 ・乗法の公式や因数分解の公式を活用して、能率よく数や式の値の計算をする方法を考察し表現することができる。 ・既に学習した計算の方法と関連づけて、根号を含む式の計算の方法を考察し表現することができる。 ・平方根を具体的な場面で活用することができる。 ・二次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・二次方程式を具体的な場面で活用することができる。 ・求めた解や解決の方法をふり返って、それらが適切であるかどうかを考察し表現することができる。	・章末テスト ・定期テスト ・実力テスト ・振り返りシート ・レポート など
			主体的に学習に取り組む態度	・式の展開や因数分解、数の平方根、二次方程式の必要性和意味を考えようとしている。 ・多項式、数の平方根、二次方程式について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。 ・文字を用いた式、数の平方根、二次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。	・授業プリントへの取り組み状況 ・章末テスト ・振り返りシート など
	二学期	4章 関数 $y=ax^2$ 5章 図形と相似 6章 円の性質 7章 三平方の定理	知識・技能	・関数 $y=ax^2$ や2乗に比例することの意味、放物線、放物線の軸、放物線の頂点の意味を理解している。 ・関数 $y=ax^2$ の関係を式に表すこと、グラフに表すことができ、変化の割合や変域を求めることができる。 ・具体的な事象の中から見いだした関数関係を、表やグラフなどで表すことができる。 ・図形の相似の意味と相似な図形の性質、三角形の相似条件の意味を理解している。 ・相似な図形の対応する辺の長さや角の大きさを求めることができる。 ・平行線と線分の比についての性質を用いて、線分の長さなどを求めることができる。 ・1点を中心として図形を拡大または縮小して、相似な図形をかくことができる。 ・中点連結定理を理解し、これを用いて、線分の長さなどを求めることができる。 ・図形の面積を、相似比と面積の比の関係をを用いて、求めることができる。立体の表面積や体積を、相似比と表面積の比、体積の比の関係をを用いて求めることができる。 ・図形の辺の比の関係を求めたり、直接測定できない高さや距離などを縮図をかくて求めたりすることができる。 ・円周角の定理や、円周角の定理の逆の意味を理解し、記号を用いて表したり、その意味を読み取ったりすることができる。 ・円周角と中心角の関係をを用いて、角の大きさを求めることや、円外にある1点から円に接線をひく作図をすることができる。 ・三平方の定理、三平方の定理の逆の意味を理解している。 ・三平方の定理を用いて、直角三角形の辺の長さなどを求めることができる。 ・三平方の定理の逆を用いて、ある三角形が直角三角形であるかどうかを見分けることができる。 ・平面や空間における線分の長さや面積・体積などを求めることができる。	・章末テスト ・定期テスト ・実力テスト ・振り返りシート など
			思考・判断・表現	・関数 $y=ax^2$ の x の値が変化するときの y の値の増減の様子を、既習の関数と関連づけて考察し表現することができる。 ・具体的な事象から取り出した2つの数量の関数が関数 $y=ax^2$ であるかどうかを判断し、その変化や対応の特徴を捉え、説明することができる。 ・具体的な事象の中から取り出した2つの数量の関係を、理想化したり単純化したりして関数 $y=ax^2$ とみなし、変化や対応の様子を調べたり、予測したりすることができる。 ・相似な図形の性質を見いだすことができる。見いだした図形の性質などを、三角形の相似条件を用いて証明することができる。 ・中点連結定理を用いて、図形の性質を証明することができる。 ・相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。 ・与えられた図形の中の相似な三角形に着目するなどして、線分の比を見いだしたり、位置関係を捉えたりすることができる。 ・円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。 ・見いだした図形の性質を円周角の定理を用いて証明することができる。 ・三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。 ・平面や空間における線分の長さや面積・体積などを求める方法を考察し表現することができる。	・章末テスト ・定期テスト ・実力テスト ・振り返りシート ・レポート など
			主体的に学習に取り組む態度	・関数 $y=ax^2$ 、相似な図形の性質、円周角と中心角の関性の必要性和意味を考えようとしている。 ・関数 $y=ax^2$ 、相似な図形の性質、円周角と中心角の関性について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。 ・関数 $y=ax^2$ 、相似な図形の性質、円周角と中心角の関性を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。 ・三平方の定理の必要性和意味を考えようとしている。 ・三平方の定理について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。 ・三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。	・授業プリントへの取り組み状況 ・章末テスト ・振り返りシート など
	三学期	8章 標本調査とデータの活用	知識・技能	・標本調査や全数調査の必要性和意味や、母集団と標本の関係を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。 ・標本調査の結果から求められる割合をもとにして、母集団の傾向を推定することができる。	・章末テスト ・定期テスト ・実力テスト ・振り返りシート など
			思考・判断・表現	・標本の大きさが異なる場合の標本の平均値の違いによる標本の性質を箱ひげ図を用いて比較するなど、標本と母集団の関係について考察し表現することができる。 ・標本調査の方法や結果を批判的に考察し判断・表現することができる。 ・簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。	・章末テスト ・定期テスト ・実力テスト ・振り返りシート など
			主体的に学習に取り組む態度	・標本調査の必要性和意味を考えようとしている。 ・標本調査について学んだことを生活や学習に活かそうとしている。 ・標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。	・授業プリントへの取り組み状況 ・章末テスト ・振り返りシート など

3年 理科 評価規準

教科		単元・学習内容	評価の観点	評価基準(B基準)	評価方法・評価材料
理科	一学期	〔生命〕生命の連続性 〔物質〕化学変化とイオン	知識・技能	・生殖細胞や受精卵、発生の過程などについて理解している。 ・植物の有性生殖のしくみを理解し、受粉から発生の過程を説明している。 ・イラムメの根の成長の観察や、根の細胞の等質などから、細胞の数や染色体の存在に気づき、説明している。 ・遺伝子の受けつがれ方について、無性生殖と有性生殖の違いを理解している。 ・メンデルの遺伝の実験について理解し、顕性形質と潜性形質の現れ方を説明している。 ・原子が電子を失うと陽イオンになり、原子が電子を受け取ると陰イオンになることを説明している。 ・電解質が水に溶けると陽イオンと陰イオンに分かれることを説明している。 ・電池のしくみを、電極での変化を中心に説明している。 ・酸性やアルカリ性の水溶液の性質を調べる実験を、正しく安全に行い、共通する性質を説明している。 ・和により塩と水ができることを説明している。 ・中和が起こっても中性になるとは限らないことを、例をあげて説明している。	・定期テスト ・実技テストなどのパフォーマンステスト ・観察・実験のレポート、ワークシート ・小テスト ・授業中の発言内容
			思考・判断・表現	・親と子の染色体が同じ数に保たれるしくみについて考察し、減数分裂と体細胞分裂の違いについて説明している。 ・遺伝子の伝わり方について、遺伝子を記号に置き換え、親から子の顕性形質と潜性形質の現れ方を理解している。 ・メンデルの実験結果から、親から子、子から孫への遺伝子の伝わり方について説明し、モデル化する計画を立てられている。 ・共通する特徴が多いほど、近い仲間であることを理解し、進化と関連づけて説明している。 ・実験1の結果から、電流が流れる水溶液と流れない水溶液があることを見いだしている。 ・塩化銅水溶液中では、銅原子は電気を帯びた粒子になっていることを推論している。 ・金属のイオンへのなりやすさの順番を調べる方法を計画し、推論している。 ・実験5の結果から、酸性やアルカリ性の水溶液に共通する性質を見いだすことができる。 ・実験7の結果から、中和によってできた塩の種類を、その結晶形から類推し、中和のようすを説明している。	・論述や観察・実験レポートの作成、発表、グループでの話し合いなど、活動の中で見取ります。 ・定期テスト ・小テスト
			主体的に学習に取り組む態度	・遺伝のモデル実験の意味を理解しながら、メンデルの実験を適切に再現できたかどうか振り返っている。 ・硝酸銀水溶液に銅線を入れる実験に興味を示し、水溶液中で起こる変化を調べようとしている。 ・電池の基本的なしくみについて、見通しをもったり、ふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 ・酸性やアルカリ性の水溶液に共通する性質があることに進んで関わり、その性質のもとになるものがあると考えようとしている。 ・酸とアルカリの反応に興味を示し、その反応を調べ、考察しようとしている。	・ワークシートやレポート等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察 ・ふりかえりの記述内容 ・ノートなどの提出物
	二学期	〔エネルギー〕運動とエネルギー 〔地球〕宇宙を観る	知識・技能	・水中にある物体には、物体にはたらく水圧の差から浮力が生じることを理解している。 ・仕事をする能力をエネルギーといい、ある物体がほかの物体に対して仕事ができる状態にあるとき、その物体はエネルギーをもっているということを理解している。 ・放射線にはX線、α線、β線、γ線、中性子線などがあり、電離作用や透過力があること、放射線は医療や産業などで利用されているが、生物に影響を与えることもあることを理解している。 ・天体望遠鏡を用いて、安全に太陽を投影板に投影し、黒点をスケッチしている。 ・銀河は、恒星の集まりであることや、恒星の見かけの明るさと距離の関係を理解している。 ・太陽の1日の動きを観察し、透明半球を用いて記録をとっている。 ・月の公転により、太陽・月・地球の位置関係が変化し、地球から見た月の形が変化することを理解している。 ・月の動きや見え方、及び日食・月食を、太陽・月・地球の位置関係で理解している。	・定期テスト ・実技テストなどのパフォーマンステスト ・観察・実験のレポート、ワークシート ・小テスト ・授業中の発言内容
			思考・判断・表現	・水中にある物体には上向きの力がはたらくことを見いだしている。 ・力がはたらかないときの時間と速さの関係から、物体がどのような運動をしているのか考えている。 ・斜面上の台車の運動について、仮説を立て、実験を計画し、実験の結果をもとに物体にはたらく力と関連づけて説明することができる。 ・物体がもつ位置・運動エネルギーは、物体の高さや質量に関係することを考察している。 ・エネルギーを利用していときに、エネルギー資源の枯渇や環境に対する影響などが問題になると考えている。 ・観察結果から、黒点の形や移動のようすと太陽の自転と関連づけて考察している。 ・金星の見え方の変化について課題を設定し、根拠のある仮説や妥当なモデル実験の計画を立案している。 ・地球の公転によって、昼夜中の面の空に見える星座が季節によって変化することを発表している。	・論述や観察・実験レポートの作成、発表、グループでの話し合いなど、活動の中で見取ります。 ・定期テスト ・小テスト
			主体的に学習に取り組む態度	・実験2の結果から、角度をもってはたらく2力とその合力の関係を思いだそうとしている。 ・実験の結果をもとに、探究をふり返り課題を解決しようとしている。 ・他者とかかわりながら、物体もつエネルギーを、小球を転がす速さや質量を変えていかにぶつけて調べている。 ・これまでの学習をふり返り、持続可能な社会をつくるために、新しいエネルギー資源を開発したり、エネルギーの有効利用の方法を開発したりする必要があることを考察している。 ・観測をふり返り、ほかの人の意見をもとに、新たな疑問や課題を見いだそうとしている。 ・探Q実習1をふり返り、実験方法や考察が妥当かどうか、ほかの人の意見をもとに検討したり、新たな疑問や課題を見いだしたりしようとしている。	・ワークシートやレポート等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察 ・ふりかえりの記述内容 ・ノートなどの提出物
	三学期	〔環境〕自然と人間	知識・技能	・食物連鎖の数量的な関係がピラミッドの形になっていることやそのつり合いの変化について理解している。 ・対照実験の意味を理解しながら、実験を行うことができる。 ・プラスチックの性質を調べ、正しく安全に行い、記録をとっている。 ・地震や火山活動による災害、気象現象による災害についていくつか指摘し、その特徴を理解している。 ・地域の自然の特徴や過去の自然災害、および災害に対する取り組みについて、情報を収集し、結果を整理している。 ・グラフを読み取り、人間の活動と二酸化炭素濃度、地球の平均気温が関係していることを全体的に捉えている。 ・地球規模でのさまざまな環境問題を理解し、自然界のつり合いを保つ必要性を認識している。 ・科学技術の利用で生じた問題と、その解決に科学技術が貢献していることについて理解している。 ・循環型社会について知り、持続可能な社会をつくる取り組みの1つであることを理解している。	・定期テスト ・実技テストなどのパフォーマンステスト ・観察・実験のレポート、ワークシート ・小テスト ・授業中の発言内容
			思考・判断・表現	・日常で見られる自然と人間との関係について、自分で問題点を見だし、解決策を考えている。 ・土の中の微生物のはたさきて有機物が分解されたことを考察している。 ・それぞれの生物の要素などの物質の出入れが呼吸や光合成、食物連鎖などによって行われることを捉えている。 ・天然繊維と合成繊維の特徴を、用途と関連づけて説明している。 ・プラスチックの性質や特徴について、その用途と関連づけて説明している。 ・科学技術の発展によって生じた問題と、その問題に対する科学技術の貢献を関連づけて捉えている。 ・科学技術の発展にともなって、10年後の社会がどのようなのか、科学的に考察している。 ・結果から、人間の生活と身近な環境との関係について推測するとともに、根拠をもって考察し、判断している。 ・調査結果から地域の自然災害について、地域の自然の特徴などと関連づけて考察し、発表している。 ・調査結果から、自然環境の保全や科学技術の利用のあり方について、数値や図などの根拠を示して考え判断している。	・論述や観察・実験レポートの作成、発表、グループでの話し合いなど、活動の中で見取ります。 ・定期テスト ・小テスト
			主体的に学習に取り組む態度	・学習内容をふり返り、生産者、消費者、分解者の関係を関連づけながら、生態系について考えようとしている。 ・プラスチックの利用や廃棄とリサイクルについて関心をもち、自らの問題として考えようとしている。 ・最新の科学技術について調べ、未来の社会がどのように変わっていくかについて、自分の考えを発表している。 ・調査をふり返り、ほかの人の意見をもとに、新たな疑問や課題を見いだそうとしている。 ・身近な自然災害を自分自身の問題として捉え、ほかの人の意見を聞きながら調査の計画を立てて調べようとしている。 ・研究をふり返り、ほかの人の意見をもとに、新たな疑問や課題を見いだそうとしている。	・ワークシートやレポート等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察 ・ふりかえりの記述内容 ・ノートなどの提出物

3年 音楽科 評価規準

教科		単元・学習内容	評価の観点	評価基準(B基準)	評価方法・評価材料
音楽	一学期	・花（歌唱） ・アイダ（鑑賞） ・アルトリコーダー ・ボディパーカッション ・ポピュラー音楽（鑑賞） ・楽典	知識・技能	・曲想や音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	・単元テスト ・実技テスト ・ワーク・配布プリント等
			思考・判断・表現	・音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこととの関わりについて考えている。 ・どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや味わって聴いたりしている。	・授業態度 ・ペーパーテスト ・実技テスト ・ワーク・配布プリント等
			主体的に学習に取り組む態度	・音や音楽、音楽文化に親しむよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・授業態度 ・観察 ・ワーク・配布プリントの記述内容
	二学期	・Amazing Grace（歌唱） ・アルトリコーダー（器楽） ・ギター（器楽） ・創作 ・帰れソレントへ（歌唱） ・フルタバ（鑑賞） ・音楽教育とSDGs ・楽典	知識・技能	・曲想や音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。 ・音楽材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせなどの技能を身に付け、創作で表している。	・ペーパーテスト ・実技テスト ・ワーク・ノート・配布プリント等
			思考・判断・表現	・音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこととの関わりについて考えている。 ・どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや味わって聴いたりしている。 ・リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関りについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている	・授業態度 ・ペーパーテスト ・実技テスト ・ワーク・ノート等・配布プリント
			主体的に学習に取り組む態度	・音や音楽、音楽文化に親しむよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・授業態度 ・観察 ・ワーク・配布プリントの記述内容
	三学期	・ボレロ（鑑賞） ・著作権 ・校歌（歌唱） ・君が代（歌唱） ・卒業式用合唱（歌唱）	知識・技能	・曲想や音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	・授業態度 ・ペーパーテスト ・実技テスト ・ワーク・配布プリント等
			思考・判断・表現	・音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこととの関わりについて考えている。 ・どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや味わって聴いたりしている。	・授業態度 ・ペーパーテスト ・実技テスト ・ワーク・配布プリント等
			主体的に学習に取り組む態度	・音や音楽、音楽文化に親しむよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・授業態度 ・観察 ・ワーク・配布プリントの記述内容

3年 美術科 評価規準

教科		単元・学習内容	評価の観点	評価基準(B基準)	評価方法・評価材料
美術	一学期	色彩発展 透視図法	知識・技能	発想や構想したことを表す為に、形や色彩などの生かし方を考え、美術作品について基礎的な理解を加えて、計画的に制作している。	実技・作品や提出物の記述内容など
			思考・判断・表現	美術文化に対する、よさや美しさなどを味わい、想像力を働かせて、考えたことを表現に結びつけることができる。	作品や提出物の記述内容など
			主体的に学習に取り組む態度	美しいものに感動し、意欲をもって主体的に学習活動に取り組もうとしている。	発言・発表・課題プリントの取組み内容など、学びの見通しを持って主体的に取り組んでいるか
	二学期	コラージュ ポスター	知識・技能	発想や構想したことを表す為に、形や色彩などの生かし方を考え、美術作品について基礎的な理解を加えて、計画的に制作している。	実技・作品や提出物の記述内容・定期考査など
			思考・判断・表現	美術文化に対する、よさや美しさなどを味わい、想像力を働かせて、考えたことを表現に結びつけることができる。	作品や提出物の記述内容・定期考査など
			主体的に学習に取り組む態度	美しいものに感動し、意欲をもって主体的に学習活動に取り組もうとしている。	発言・発表・課題プリントの取組み内容など、学びの見通しを持って主体的に取り組んでいるか
	三学期	マンガ 日本の伝統美術	知識・技能	発想や構想したことを表す為に、形や色彩などの生かし方を考え、美術作品について基礎的な理解を加えて、計画的に制作している。	実技・作品や提出物の記述内容など
			思考・判断・表現	美術文化に対する、よさや美しさなどを味わい、想像力を働かせて、考えたことを表現に結びつけることができる。	作品や提出物の記述内容など
			主体的に学習に取り組む態度	美しいものに感動し、意欲をもって主体的に学習活動に取り組もうとしている。	発言・発表・課題プリントの取組み内容など、学びの見通しを持って主体的に取り組んでいるか

3年保健体育科 評価規準

教科		単元・学習内容	評価の観点	評価基準(B基準)	評価方法・評価材料
保健 体育	一学期	【体育分野】 ・体づくり運動 ・陸上競技（短距離走・ハードル走・走り幅跳び） ・器械運動 【保健分野】 文化としてのスポーツ	知識・技能	【体育分野】 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 【保健分野】 個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。	【体育分野】 ・授業内における各種の運動の実技テスト。 ・実際に知識や技能を用いる学習場面を設け、様子を見取る。 【保健分野】 ・知識の習得を問う問題と、知識の概念的な理解を問う問題とのバランスに配慮したペーパーテストの結果。
			思考・判断・表現	【体育分野】 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 【保健分野】 健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。	【体育分野】 ・各単元終了後の振り返りシートにて見取る。 【保健分野】 ・ペーパーテスト内のレポート問題で、課題解決に向けて科学的に思考し判断しているとともに、それらを表現できているか見取る。
			主体的に学習に取り組む態度	【体育分野】 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。 【保健分野】 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。	【体育分野】 ・各単元終了後の振り返りシートで、生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容にて見取る。 ・授業内での発言及び態度。 【保健分野】 ・授業内での発言及び態度。
	二学期	【体育分野】 ・水泳 ・バスケットボール ・サッカー ・陸上競技（長距離走） 【保健】 健康な生活と病気の予防③	知識・技能	【体育分野】 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 【保健分野】 個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。	【体育分野】 ・授業内における各種の運動の実技テスト。 ・実際に知識や技能を用いる学習場面を設け、様子を見取る。 【保健分野】 ・知識の習得を問う問題と、知識の概念的な理解を問う問題とのバランスに配慮したペーパーテストの結果。
			思考・判断・表現	【体育分野】 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 【保健分野】 健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。	【体育分野】 ・各単元終了後の振り返りシートにて見取る。 【保健分野】 ・ペーパーテスト内のレポート問題で、課題解決に向けて科学的に思考し判断しているとともに、それらを表現できているか見取る。
			主体的に学習に取り組む態度	【体育分野】 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。 【保健分野】 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。	【体育分野】 ・各単元終了後の振り返りシートで、生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容にて見取る。 ・授業内での発言及び態度。 【保健分野】 ・授業内での発言及び態度。
	三学期	【体育分野】 ・キックベースボール ・バドミントン ・ダンス 【保健分野】 ・健康と環境	知識・技能	【体育分野】 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 【保健分野】 個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。	【体育分野】 ・授業内における各種の運動の実技テスト。 ・実際に知識や技能を用いる学習場面を設け、様子を見取る。 【保健分野】 ・知識の習得を問う問題と、知識の概念的な理解を問う問題とのバランスに配慮したペーパーテストの結果。
			思考・判断・表現	【体育分野】 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 【保健分野】 健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。	【体育分野】 ・各単元終了後の振り返りシートにて見取る。 【保健分野】 ・ペーパーテスト内のレポート問題で、課題解決に向けて科学的に思考し判断しているとともに、それらを表現できているか見取る。
			主体的に学習に取り組む態度	【体育分野】 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。 【保健分野】 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。	【体育分野】 ・各単元終了後の振り返りシートで、生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容にて見取る。 ・授業内での発言及び態度。 【保健分野】 ・授業内での発言及び態度。

3年 技術・家庭科 評価規準

教科		単元・学習内容	評価の観点	評価基準(B基準)	評価方法・評価材料
技術・ 家庭科	一学期	エネルギー変換の技術 ・回転運動を伝える仕組み ・機械が動く仕組み ・機械の共通部品と保守 点検	知識・技能	・運動の種類と機械が運動を伝える仕組みを理解している。 ・回転運動を伝える仕組みを理解している。 ・リンク装置やカム装置について理解している。	・ノートやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察(実習や・実技テスト) ・児童生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容
			思考・判断・表現	・運動を伝達する仕組みに込められた工夫を読み取り「技術の見方・考え方」に気づくことができる。 ・構想に基づいて、制作の計画が立てられる。	・ノートやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動 の中で見取ります。
			主体的に学習に 取り組む態度	・他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。 ・自分なりの考え方や捉え方によって知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重している。	・振り返りシートやノート、レポート等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動 の中で見取ります。
		幼児の生活と家族	知識・技能	・幼い頃を振り返り、周囲の人との関わりの大切さについて理解している。 ・幼児の発達と生活の特徴について理解している。 ・幼児の生活習慣の習得を支える家族の役割について理解している。	・レポート、プリント、ペーパーテスト等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察(実習や・実技テスト) ・児童生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容
			思考・判断・表現	・自分や家族がになう家族・家庭の基本的な機能を考え、生活を工夫している。 ・自立に向けて中学生の自分にできることを考え、工夫している。	・ノートやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動 の中で見取ります。
			主体的に学習に 取り組む態度	・家族の立場からの幼児との関わり方について、工夫し創造し、実践しようとしている。	・振り返りやプリント、レポート等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動 の中で見取ります。
	二学期	エネルギー変換の技術 ・機械について調べ学習 ・製作品の設計・製作	知識・技能	・運動の種類と機械が運動を伝える仕組みを理解している。 ・回転運動を伝える仕組みを理解している。 ・オルゴール人形の制作において、使用する工具など正しい扱いができる。	・ノートやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察(実習や・実技テスト) ・児童生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容
			思考・判断・表現	・運動を伝達する仕組みに込められた工夫を読み取り「技術の見方・考え方」に気づくことができる。 ・構想に基づいて、制作の計画が立てられる。	・ノートやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動 の中で見取ります。
			主体的に学習に 取り組む態度	・他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。 ・自分なりの考え方や捉え方によって知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重している。	・振り返りシートやノート、レポート等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動 の中で見取ります。
		幼児の生活と家族	知識・技能	・幼児にととの遊びの意義について理解している。 ・幼児との関わり方について理解している。	・レポート、プリント、ペーパーテスト等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察(実習や・実技テスト) ・児童生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容
			思考・判断・表現	・幼児の遊びの意義を踏まえ、幼児との関わり方を工夫している。 ・幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、計画している。	・ノートやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動 の中で見取ります。
			主体的に学習に 取り組む態度	・幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組む、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。	・振り返りやプリント、レポート等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動 の中で見取ります。
	三学期	情報に関する技術 ・計測・制御システム とは何だろう ・計測・制御システムの プログラムの製作	知識・技能	・計測・制御システムの基本的な構成を理解している。 ・適切なプログラムの制作と動作の確認・デバッグができる。	・ノートやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察(実習や・実技テスト) ・児童生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容
			思考・判断・表現	・情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。 ・入出力されるデータの流れを基に計測・制御システムを構想できる力がある。	・ノートやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動 の中で見取ります。
			主体的に学習に 取り組む態度	・主体的に情報の技術について考えようとしている。 ・他者と協働して粘り強く取り組もうとしている。	・振り返りシートやノート、レポート等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動 の中で見取ります。
		これからの家族と地域 家庭分野の学習を終え て	知識・技能	・家族の互いの立場や役割について理解している。 ・家族と協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。 ・高齢者など地域の人々と協働する必要があることについて理解している。	・レポート、プリント、ペーパーテスト等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察(実習や・実技テスト) ・児童生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容
			思考・判断・表現	・家族関係をよりよくする方法について、問題を見いだして、課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 ・家族の立場から幼児との関わり方について考え、工夫している。	・ノートやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動 の中で見取ります。
			主体的に学習に 取り組む態度	・家族関係をよりよくする方法について、課題の解決に主体的に取り組む、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、実践しようとしている。 ・家庭分野で学習したことを今後の生活に生かそうとしている。	・振り返りやプリント、レポート等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動 の中で見取ります。

3年 英語科 評価規準

教科	単元・学習内容	評価の観点	評価基準(B基準)	評価方法・評価材料
英語	一学期	知識・技能	・受け身の文、「I let [help]+人・もの+動詞の原形」、「tell+人+that+文」の意味・形・使い方を理解している。 ・be going to、曜日や時刻を表す語句、want to ～ など、予定や希望を表す表現や語句の意味や働きを理解している。 ・現在完了形の(完了)や(継続)の用法の意味・形・使い方を理解している。 ・不定詞の副目的用法、Could you ～? など依頼を表す表現や語句、接続詞if、交通手段や場所や持ち物に関する語句の意味や働きを理解している。 ・現在完了形の「継続」の用法、現在完了進行形、「疑問詞+to+動詞の原形」の意味・形・使い方を理解している。 ・時間の経過や人物の行動・思いを表す表現や語句などの意味や働きを理解している。 ・既習の表現・語句の意味や働きを理解している。	・ペーパーテスト(定期テスト・実力テスト・単元確認テストなど)中の文法問題、語彙の問題の結果。 ・実際に知識や技能を用いる学習場面を設け、様子を見取る。 ・語彙の習得を確認する為の各小テストの結果など。
		思考・判断・表現	・絶滅のおそれのある動物のおかれた状況について理解を深めるために、記事から読み取った事実などをもとに、伝える内容を整理し、感心したことや驚いたことを発表している。 ・週末の計画を立てるために、週末の予定についての相手からの質問に、予定表や案内ポスターをもとにその場で答えている。 ・話し合いをまとめるために、グループで参加するコースについての話し合いを聞き、話し手の意見の要点を捉えている。 ・伝言の内容を確かめて対応するために、留守番電話から、必要な情報を聞き取っている。 ・相手からの依頼に答えるために、情報を整理して、メッセージを書いている。 ・平和のためにできることを考えるきっかけにするために、手記を読み、おおまかな内容を捉えている。 ・杉原千畝の功績を知るために、伝記を読み、おおまかな内容を捉えている。 ・海外の中学生たちと意見交換をするために、学校生活について書かれた意見文をもとに話し合い、グループの意見をまとめている。 ・世界を変える若者たちについて知るために、紹介動画を見て、おおまかな内容を捉えている。	・ライティング課題の作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取る。 ・スピーキングテストなどのパフォーマンス課題の結果。 ・ペーパーテスト中の英作文の問題、長文読解問題、リスニング問題の結果。
		主体的に学習に取り組む態度	質問に答えるために、絶滅のおそれのある動物について書かれた記事から、必要な情報を読み取ろうとしている。 絶滅のおそれのある動物のおかれた状況について理解を深めるために、記事から読み取った事実などをもとに、伝える内容を整理し、感心したことや驚いたことを発表しようとしている。 週末の計画を立てるために、週末の予定についての相手からの質問に、予定表や案内ポスターをもとにその場で答えている。 話し合いをまとめるために、グループで参加するコースについての話し合いを聞き、話し手の意見の要点を捉えようとしている。 伝言の内容を確かめて対応するために、留守番電話から、必要な情報を聞き取ろうとしている。 相手からの依頼に答えるために、情報を整理して、メッセージを書こうとしている。 平和のためにできることを考えるきっかけにするために、手記を読み、おおまかな内容を捉えようとしている。 杉原千畝の功績を知るために、伝記を読み、おおまかな内容を捉えようとしている。 海外の中学生たちと意見交換をするために、学校生活について書かれた意見文をもとに話し合い、グループの意見をまとめるようとしている。 世界を変える若者たちについて知るために、紹介動画を見て、おおまかな内容を捉えようとしている。	・レポート等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察 ・生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容 ・宿題などの提出物
		知識・技能	・関係代名詞which, who, thatが主語となる文の意味・形・使い方を理解している。 ・「I let [help]+人・もの+動詞の原形」、関係代名詞which, who, thatが主語となる文、動作を表す語句などの意味や働きを理解している。 ・調理に関わる動作や道具を表す語句、前置詞などの意味や働きを理解している。 ・関係代名詞which, thatが目的語になる文や、文による後置修飾の意味・形・使い方を理解している。 ・環境問題に関する語句や、資料を示すときに用いる語句や表現などの意味や働きを理解している。 ・動詞の-ing形による後置修飾、過去分詞による後置修飾、間接疑問文の意味・形・使い方を理解している。 ・後置修飾を使った文の意味・形・使い方を理解している。 ・既習の表現・語句の意味や働きを理解している。	・ペーパーテスト(定期テスト・実力テスト・単元確認テストなど)中の文法問題、語彙の問題の結果。 ・実際に知識や技能を用いる学習場面を設け、様子を見取る。 ・語彙の習得を確認する為の各小テストの結果など。
	二学期	思考・判断・表現	外国語を学ぶことの意義について考えるために、読んだ投稿文の内容をもとに伝える情報を整理して、自分の意見を書いている。 新しい技術やロボットと人間との関係について考えるために、説明文を読み、要点を捉えている。 ハロウィンの伝統菓子の調理のしかたを知るために、レシピから、必要な情報を読み取っている。 世界が抱える課題についてクラスメイトに知らせるために、調べたことや自分の考えを整理し、順序立てて発表している。 講演の話題や話し手の伝えたいことを知るために、講演を聞いて、おおまかな内容を捉えている。 友達に作品をすすめるために、自分のおすすめの作品について伝えたい情報を整理して説明したり、相手からの質問に答えたりしている。 世界の10代の若者による持続可能な社会に向けた取り組みについて知るために、2つの報告を読んで、要点を捉えている。 世界の現状について知るために、音声を聞いたり紹介動画を見たりして、おおまかな内容を捉えている。	・ライティング課題の作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取る。 ・スピーキングテストなどのパフォーマンス課題の結果。 ・ペーパーテスト中の英作文の問題、長文読解問題、リスニング問題の結果。
		主体的に学習に取り組む態度	・外国語を学ぶことの意義について考えるために、読んだ投稿文の内容をもとに伝える情報を整理して、自分の意見を書こうとしている。 ・新しい技術やロボットと人間との関係について考えるために、説明文を読み、要点を捉えようとしている。 ・ハロウィンの伝統菓子の調理のしかたを知るために、レシピから、必要な情報を読み取ろうとしている。 ・世界が抱える課題についてクラスメイトに知らせるために、調べたことや自分の考えを整理し、順序立てて発表しようとしている。 ・講演の話題や話し手の伝えたいことを知るために、講演を聞いて、おおまかな内容を捉えようとしている。 ・友達に作品をすすめるために、自分のおすすめの作品について伝えたい情報を整理して説明したり、相手からの質問に答えたりしようとしている。 ・世界の10代の若者による持続可能な社会に向けた取り組みについて知るために、2つの報告を読んで、要点を捉えようとしている。 ・世界の現状について知るために、音声を聞いたり紹介動画を見たりして、おおまかな内容を捉えようとしている。	・レポート等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察 ・生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容 ・宿題などの提出物
	三学期	知識・技能	・「If I could ～、やI wish I could ～」の仮定法の文の意味・形・使い方を理解している。 ・「want+人+不定詞」、「疑問詞+to+動詞の原形」、間接疑問文、If の仮定法などの意味や働きを理解している。 ・仮定法の意味・形・使い方を理解している。 ・既習の表現・語句の意味や働きを理解している。	・ペーパーテスト(定期テスト・実力テスト・単元確認テストなど)中の文法問題、語彙の問題の結果。 ・実際に知識や技能を用いる学習場面を設け、様子を見取る。 ・語彙の習得を確認する為の各小テストの結果など
		思考・判断・表現	・中学校3年間の思い出を振り返り、クラスメイトと分かち合うために、伝え方を工夫して、思いが伝わるスピーチをしている。 ・「伝説のスピーチ」でセヴァンさんが聴衆に訴えかけたことを知るために、スピーチ原稿を読んで、要点を捉えている。 ・大切な人に感謝の気持ちを伝えるために、内容や表現を工夫して、手紙を書いている。 ・言葉がもつ「人を動かす力」について知るために、紹介された言葉を読み、そこに込められた思いを捉えている。 ・日本とノルウェーの選挙の様子の違いを知るために、記事を読み、おおまかな内容を捉えている。 ・人種差別に立ち向かった少女について知るために、伝記を読み、おおまかな内容を捉えている。 ・150年ほど前の話が現代の私たちにも通じるかを確かめるために、『トム・ソーヤーの冒険』の一部を読み、おおまかな内容を捉えている。	・ライティング課題の作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取ります。 ・スピーキングテストなどのパフォーマンス課題の結果 ・ペーパーテスト中の英作文の問題、長文読解問題、リスニング問題の結果。
		主体的に学習に取り組む態度	・中学校3年間の思い出を振り返り、クラスメイトと分かち合うために、伝え方を工夫して、思いが伝わるスピーチをしようとしている。 ・「伝説のスピーチ」でセヴァンさんが聴衆に訴えかけたことを知るために、スピーチ原稿を読んで、要点を捉えようとしている。 ・大切な人に感謝の気持ちを伝えるために、内容や表現を工夫して、手紙を書こうとしている。 ・言葉がもつ「人を動かす力」について知るために、紹介された言葉を読み、そこに込められた思いを捉えようとしている。 ・日本とノルウェーの選挙の様子の違いを知るために、ノルウェーの選挙を紹介する記事を読み、おおまかな内容を捉えようとしている。 ・人種差別に立ち向かった少女について知るために、伝記を読み、おおまかな内容を捉えようとしている。 ・150年ほど前の話が現代の私たちにも通じるかを確かめるために、『トム・ソーヤーの冒険』の一部を読み、おおまかな内容を捉えようとしている。	・レポート等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察 ・生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容 ・宿題などの提出物